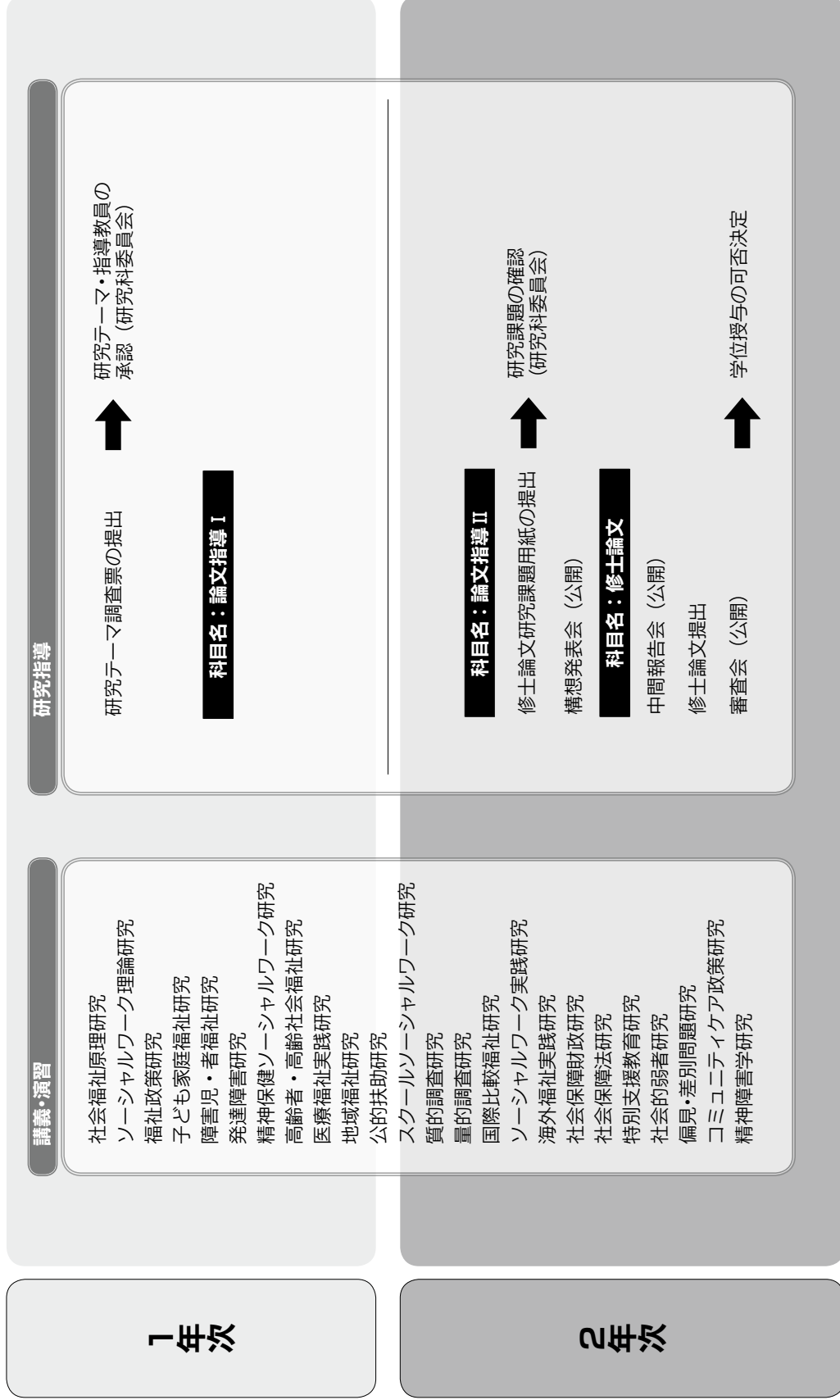


社会福祉学専攻授業科目の履修と研究指導について



2020年度 社会福祉学専攻(修士課程)開講科目

(2018年度以降入学生)

	履修コード	授 業 科 目 名	単位数開講年次		担 当 者	備 考
			1年次	2年次		
基本科目	9001	社会福祉原理研究	2		佐橋 克彦	〔集中〕 1科目2単位を修得すること
	9002	ソーシャルワーク理論研究	2		空閑 浩人	
	9003	福祉政策研究		2	伊藤新一郎	
分野別研究	9005	子ども家庭福祉研究		2	栗山 隆	本年度開講せず 1科目2単位を修得すること
	9006	障害児・者福祉研究		2	田中耕一郎	
		発達障害研究		2		
	9008	精神保健ソーシャルワーク研究	2		中村 和彦	
		高齢者・高齢社会福祉研究		2	畑 亮輔	
		医療福祉実践研究		2		
		9011	地域福祉研究	2		
	9012	公的扶助研究		2	松岡 是伸	
	9013	スクールソーシャルワーク研究		2	大友 秀治	
研究方法	9021	質的調査研究	2		水川 喜文	<隔年>本年度開講〔集中〕 1科目2単位を修得すること
	9022	量的調査研究		2	中田 知生	
	9023	国際比較福祉研究	2		中田 知生	
	9024	ソーシャルワーク実践研究	2		池田 雅子	
		海外福祉実践研究	2		トーマス・グッツ	
関連領域	9031	社会保障財政研究		2	安部 雅仁	本年度開講せず 1科目2単位を修得すること
	9032	社会保障法研究	2		林 健太郎	
	9033	特別支援教育研究		2	田実 潔	
	9034	社会的弱者研究	2		KU.ネンシュティール	
	9035	偏見・差別問題研究	2		横山 穰	
		コミュニティアクア政策研究	2			
	9037	精神障害学研究	2		永井 順子	
論 文	9041	論 文 指 導 I	②		横山 穰	本年度開講せず 必修
	9042				池田 雅子	
	9043				KU.ネンシュティール	
	9044				水川 喜文	
	9045				田中耕一郎	
	9046				安部 雅仁	
	9047				栗山 隆	
	9048				中村 和彦	
	9049				岡田 直人	
	9050				佐橋 克彦	
	9051				永井 順子	
	9052				伊藤新一郎	
	9053				中田 知生	
	9055		畑 亮輔			
	9056		松岡 是伸			
	9061	論 文 指 導 II	②		横山 穰	本年度開講せず 必修
	9062				池田 雅子	
	9063				KU.ネンシュティール	
	9064				水川 喜文	
	9065				田中耕一郎	
	9066				安部 雅仁	
	9067				栗山 隆	
	9068				中村 和彦	
	9069				岡田 直人	
	9070				佐橋 克彦	
	9071				永井 順子	
9072				伊藤新一郎		
9073				中田 知生		
9075		畑 亮輔				
9076		松岡 是伸				
9081	修 士 論 文	④		横山 穰	本年度開講せず 必修	
9082				池田 雅子		
9083				KU.ネンシュティール		
9084				水川 喜文		
9085				田中耕一郎		
9086				安部 雅仁		
9087				栗山 隆		
9088				中村 和彦		
9089				岡田 直人		
9090				佐橋 克彦		
9091				永井 順子		
9092				伊藤新一郎		
9093				中田 知生		
9095		畑 亮輔				
9096		松岡 是伸				
					林 健太郎	

〔履修方法〕

社会福祉学専攻(修士課程)の修了の認定を受けるために修得しなければならない30単位のうち、16単位は備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の14単位は履修していない研究科目を履修することによって修得すること。

〔修了要件〕

大学院修士課程に2年以上在学し、計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び試験に合格すること。



「認定社会福祉士」研修認証科目の受講修了証明書の申請について

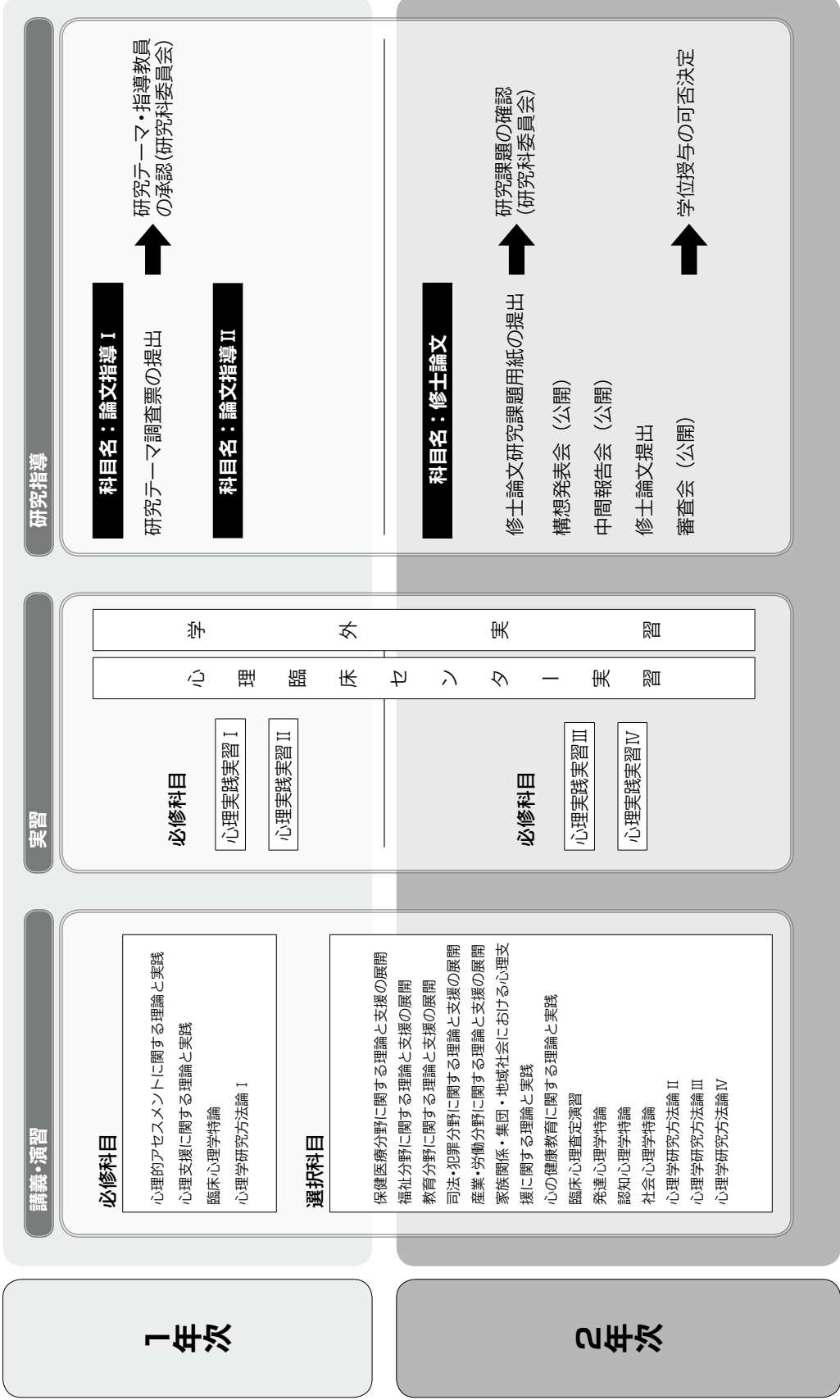
1. 申請資格（下記すべての条件を満たしている方が対象となります。）
 - (1) 社会福祉士資格を取得していること。（社会福祉士資格取得後、3年以上の実務経験があることが望ましい。）
 - (2) 本学社会福祉学専攻に在籍していること。
 - (3) 前期履修登録期間内に対象科目の履修登録を行っていること。
※申請した科目（2単位）単位授与をもって受講修了証明書が発行される。
2. 申請書類
 - (1) 「認定社会福祉士」研修認証科目 受講修了証明書交付申請書
 - (2) 社会福祉士登録証の写し
3. 申請受付期間および手続き
前期履修登録期間中に、申請書類を教育支援課に提出すること。
4. 募集人員
10名
5. 申請料および受講料
無料

令和2年度（2020）年度「認定社会福祉士」研修認証科目一覧

NO	認証番号	認定社会福祉士制度における科目名称	大学院開講科目	開講期
1	20140003	【分野専門（障害分野）】 理論・アプローチ別科目群 理論・アプローチ別科目（1単位）	精神保健ソーシャルワーク研究（2単位）	前期
2	20140004	【分野専門（障害分野）】 対象者別科目群 対象者別科目（1単位）	精神保健ソーシャルワーク研究（2単位）	前期
3	20140006	【分野専門（障害分野）】 ソーシャルワーク機能別科目群 就労／教育／生き甲斐・社会参加(障害)(1単位)	精神障害学研究（2単位）	前期
4	20140020	【分野専門（児童・家庭分野）】 対象者別科目群 対象者別科目（1単位）	子ども家庭福祉研究（2単位）	後期

※詳しくは認定社会福祉士認証・認定機構 HP (<https://www.jacsw.or.jp/ninteikikou/>) を参照のこと。

臨床心理学専攻授業科目の履修と研究指導について



2020年度 臨床心理学専攻(修士課程)開講科目

(2020年度入学生)

	履修コード	授 業 科 目 名	単位数開講年次		担 当 者	備 考
			1年次	2年次		
公認心理師 専門科目	9101	保健医療分野に関する理論と支援の展開	2		佐藤 祐基	} 必修
	9102	福祉分野に関する理論と支援の展開	2		豊村 和真	
	9103	教育分野に関する理論と支援の展開	2		牧田 浩一	
	9104	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	2		扇子 幸一	
	9105	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2		小坂 守孝	
	9106	心理的アセスメントに関する理論と実践	②		田澤 安弘	
	9107	心理支援に関する理論と実践		②	鴨澤あかね	
	9108	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	2		佐藤 至英	
	9109	心の健康教育に関する理論と実践	2		西山 薫	
実 習	9116	心 理 実 践 実 習 I	③		西山 薫	} 必修
					田澤 安弘	
	9117	心 理 実 践 実 習 II	②		牧田 浩一	
		心 理 実 践 実 習 III		①	鴨澤あかね	
		心 理 実 践 実 習 IV		④	佐藤 祐基	
演 習	9121	臨 床 心 理 査 定 演 習	2		宮崎 友香	} 必修
特 殊 研 究	9122	臨 床 心 理 学 特 論	②		牧田 浩一	
	9123	発 達 心 理 学 特 論	2		中田龍三郎	
	9124	認 知 心 理 学 特 論	2		眞嶋 良全	
	9125	社 会 心 理 学 特 論	2		栗林 克匡	
研 究 法	9131	心 理 学 研 究 方 法 論 I	②		豊村 和真	} 必修
	9132	心 理 学 研 究 方 法 論 II	2		眞嶋 良全	
	9133	心 理 学 研 究 方 法 論 III	2		水川 喜文	
	9134	心 理 学 研 究 方 法 論 IV	2		水川 喜文	
論 文	9141	論 文 指 導 I	②		西山 薫	} 必修
	9142				栗林 克匡	
	9143				田澤 安弘	
	9144				牧田 浩一	
	9145				鴨澤あかね	
	9146				眞嶋 良全	
	9147				佐藤 祐基	
	9151	論 文 指 導 II	②		西山 薫	
	9152				栗林 克匡	
	9153				田澤 安弘	
	9154				牧田 浩一	
	9155				鴨澤あかね	
	9156				眞嶋 良全	
9157	佐藤 祐基					
	修 士 論 文		⑥		西山 薫	
					栗林 克匡	
					田澤 安弘	
					牧田 浩一	
					鴨澤あかね	
					眞嶋 良全	
					佐藤 祐基	

〔履修方法〕
臨床心理学専攻(修士課程)の修了の認定を受けるために修得しなければならない30単位のうち、28単位は備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の2単位は履修していない科目を履修することによって修得すること。
公認心理師法第7条第1号の規定により公認心理師の受験資格を取得しようとする者は、社会福祉学研究所臨床心理学専攻において、保健医療分野に関する理論と支援の展開(2単位)、福祉分野に関する理論と支援の展開(2単位)、教育分野に関する理論と支援の展開(2単位)、司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開(2単位)、産業・労働分野に関する理論と支援の展開(2単位)、心理的アセスメントに関する理論と実践(2単位)、心理支援に関する理論と実践(2単位)、家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践(2単位)、心の健康教育に関する理論と実践(2単位)、心理実践実習I(3単位)、心理実践実習II(2単位)、心理実践実習III(1単位)、心理実践実習IV(4単位)の合計13科目28単位を修得すること。
〔修了要件〕
大学院修士課程に2年以上在学し、計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び試験に合格すること。

2020年度 臨床心理学専攻(修士課程)開講科目

(2018・2019年度入学生)

	履修コード	授 業 科 目 名	単位数開講年次		担 当 者	備 考
			1年次	2年次		
演 習	9171	臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)	②		田澤 安弘	必修
	9172	臨床心理査定演習Ⅱ	②		西山 薫	
実 習	9173	臨床心理基礎実習	②		西山 薫 牧田 浩一 鴨澤あかね	必修
	9116	心理実践実習Ⅰ	③		西山 薫 田澤 安弘 牧田 浩一 鴨澤あかね 佐藤 祐基	
	9117	心理実践実習Ⅱ	②		西山 薫 田澤 安弘 牧田 浩一 鴨澤あかね 佐藤 祐基	
	9110	臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習Ⅲ)		①	田澤 安弘 佐藤 祐基	
	9119	心理実践実習Ⅳ		④	西山 薫 田澤 安弘 牧田 浩一 鴨澤あかね 佐藤 祐基	
	9111	臨床心理実習Ⅱ		①	田澤 安弘 佐藤 祐基	
	9174	臨床心理学特論Ⅰ	②		牧田 浩一	
9175	臨床心理学特論Ⅱ	②		西山 薫		
9176	臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)	②		田澤 安弘		
9177	臨床心理面接特論Ⅱ	②		鴨澤あかね		
9112	心理統計法特論		2	眞嶋 良全		
9123	発達心理学特論	2		中田龍三郎		
9124	認知心理学特論	2		眞嶋 良全		
9125	社会心理学特論	2		栗林 克匡		
9178	家族心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	2		佐藤 至英		
9179	犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	2		扇子 幸一		
9113	心身医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	2		佐藤 祐基		
9180	障害者(児)心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	2		豊村 和真		
9114	心理療法特論	2		鴨澤あかね	〈隔年〉本年度開講	
9115	グループ・アプローチ特論	2		鴨澤あかね	〈隔年〉本年度開講	
9103	教育分野に関する理論と支援の展開	2		牧田 浩一		
9105	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2		小坂 守孝		
9109	心の健康教育に関する理論と実践	2		西山 薫		
研 究 法	9131	心理学研究方法論Ⅰ	2		豊村 和真	
	9181	心理学研究方法論Ⅱ	2		水川 喜文	
	9182	心理学研究方法論Ⅲ	2		水川 喜文	
論 文	9141	論 文 指 導 Ⅰ	②		西山 薫	
	9142			栗林 克匡		
	9143			田澤 安弘		
	9144			牧田 浩一		
	9145			鴨澤あかね		
	9146			眞嶋 良全		
	9147			佐藤 祐基		
	9151	論 文 指 導 Ⅱ	②		西山 薫	
	9152			栗林 克匡		
	9153			田澤 安弘		
	9154			牧田 浩一		
	9155			鴨澤あかね		
	9156			眞嶋 良全		
	9157			佐藤 祐基		
	9161	修 士 論 文	⑥		西山 薫	
	9162			栗林 克匡		
	9163			田澤 安弘		
9164	牧田 浩一					
9165	鴨澤あかね					
9166	眞嶋 良全					
9167	佐藤 祐基					

〔履修方法〕

臨床心理学専攻（修士課程）の修了の認定を受けるために修得しなければならない35単位は備考欄に定めるところに従い修得すること。

公認心理師法第7条第1号の規定により公認心理師の受験資格を取得しようとする者は、社会福祉学研究科臨床心理学専攻において、心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、教育分野に関する理論と支援の展開（2単位）、犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、産業・労働分野に関する理論と支援の展開（2単位）、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）（2単位）、臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）（2単位）、家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）（2単位）、心の健康教育に関する理論と実践（2単位）、心理実践実習Ⅰ（3単位）、心理実践実習Ⅱ（2単位）、臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ）（1単位）、心理実践実習Ⅳ（4単位）の合計13科目28単位を修得すること。

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士資格審査規程」第8条第1号の規定により臨床心理士の受験資格を取得しようとする者は、社会福祉学研究科臨床心理学専攻において、臨床心理学特論Ⅰ（2単位）、臨床心理学特論Ⅱ（2単位）、臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）（2単位）、臨床心理面接特論Ⅱ（2単位）、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）（2単位）、臨床心理査定演習Ⅱ（2単位）、臨床心理基礎実習（2単位）、臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ）（1単位）、臨床心理実習Ⅱ（1単位）、「心理学研究方法論Ⅰ（2単位）、心理学研究方法論Ⅱ（2単位）、心理学研究方法論Ⅲ（2単位）、又は心理統計法特論（2単位）」の4科目のうち1科目、「発達心理学特論（2単位）、又は認知心理学特論（2単位）」の2科目のうち1科目、「社会心理学特論（2単位）、家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）（2単位）、又は犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）（2単位）」の3科目のうち1科目、「心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、又は障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）（2単位）」の2科目のうち1科目、「心理療法特論（2単位）、又はグループ・アプローチ特論（2単位）」の2科目のうち1科目の合計14科目26単位以上を修得し、テーマと内容が臨床心理学に関する修士論文の審査及び試験に合格すること。

〔修了要件〕

大学院修士課程に2年以上在学し、計35単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び試験に合格すること。



公認心理師の受験資格(国家試験)に関する科目の履修

公認心理師法（平成27年法律第68号）第7条第1号の規定により受験資格を満たす場合、大学院における公認心理師となるために必要な科目は次のとおりである。

公認心理師法

第7条 試験は、次の各号のいずれかに該当する者でなければ、受けることができない。

1 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に基づく大学（短期大学を除く。以下同じ。）において心理学その他の公認心理師となるために必要な科目として文部科学省令・厚生労働省令で定めるものを修めて卒業し、かつ、同法に基づく大学院において心理学その他の公認心理師となるために必要な科目として文部科学省令・厚生労働省令で定めるものを修めてその課程を修了した者その他その者に準ずるものとして文部科学省令・厚生労働省令で定める者

※4年制大学において省令で定める必要な科目を修得していない場合は、第7条第1号の該当となりません。

公認心理師法第7条第1号の規定に基づき、文部科学省令・厚生労働省令で定める大学院における公認心理師となるために必要な科目（平成29年9月15日 文部科学省・厚生労働省令第3号）

大学院における必要な科目	該当する本大学院の開講科目	
	2020年度入学生	2018・2019年度入学生
1 保健医療分野に関する理論と支援の展開	保健医療分野に関する理論と支援の展開	心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
2 福祉分野に関する理論と支援の展開	福祉分野に関する理論と支援の展開	障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
3 教育分野に関する理論と支援の展開	教育分野に関する理論と支援の展開	教育分野に関する理論と支援の展開
4 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
5 産業・労働分野に関する理論と支援の展開	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	産業・労働分野に関する理論と支援の展開
6 心理的アセスメントに関する理論と実践	心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
7 心理支援に関する理論と実践	心理支援に関する理論と実践	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
8 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
9 心の健康教育に関する理論と実践	心の健康教育に関する理論と実践	心の健康教育に関する理論と実践
10 心理実践実習	心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 心理実践実習Ⅲ 心理実践実習Ⅳ	心理実践実習Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ） 心理実践実習Ⅳ

※受験に必要な上記の科目は、在学中にすべて修得しておくこと。1科目でも残して修了した場合は、第7条第1号の要件を満たさない。

※2017年度以前入学生については、受験資格の特例に該当する場合がある。



2019年度入学生に適用する臨床心理士の受験資格に関する科目の履修

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会指定運用内規により、大学院において習得すべき指定科目は、次のとおりである。

	指定授業科目	本大学院の開講科目
必修	臨床心理学特論	臨床心理学特論Ⅰ 臨床心理学特論Ⅱ
	臨床心理面接特論	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践） 臨床心理面接特論Ⅱ
	臨床心理査定演習	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践） 臨床心理査定演習Ⅱ
	臨床心理基礎実習	臨床心理基礎実習
	臨床心理実習	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ） 臨床心理実習Ⅱ
A群	心理学研究法特論	心理学研究方法論Ⅰ 心理学研究方法論Ⅱ 心理学研究方法論Ⅲ } のうち1科目
	心理統計法特論	心理統計法特論
B群	発達心理学特論	発達心理学特論
	認知心理学特論	認知心理学特論
C群	社会心理学特論	社会心理学特論
	家族心理学特論	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）
	犯罪心理学特論	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
D群	心身医学特論	心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
	障害者（児）心理学特論	障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
E群	心理療法特論	心理療法特論
	グループ・アプローチ特論	グループ・アプローチ特論

単位の修得にあたっては、必修科目及びA群～E群の各科目群からそれぞれ1科目以上修得すること。
1年次から、修士論文指導教員からの指導を受けながら、臨床心理学領域に関連したテーマと内容の修士論文の作成に取り組むこと。